

# ①学習課題（小学校5年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

## <学習内容>

◆「言葉の意味が分かること(48～57 ページ)」に取り組めます。

(1) 48～53 ページを、文章の構成を意識して音読しましょう。

「初め」…①段落「中(1)」…②～④段落「中(2)」…⑤～⑩段落「終わり」…⑪～⑫段落

(2) 今回の学習では、「原因と結果」の関係に着目して学んでいきます。  
57 ページの「原因と結果」の記述を声に出して読みましょう。

(3) 次の問い①～④に答えながら、文章の内容を整理していきます。  
ノートや取組シートに書いてまとめていきましょう。

問い① 「初め」の①段落を読み、筆者の考えが最も強く表れている  
文を1つ選んでノートや取組シートに書きましょう。

問い② 「中」に書いてある事例について、短くまとめます。空らん  
に入る言葉を考えて書きましょう。

- ・事例1…小さな（ ）の意味を教える例をもとに、言葉の意味に広がりがあることについて説明している。
- ・事例2と事例3…言葉を学ぶときの（ ）の例をもとに、言葉の意味のはんいについて説明している。

問い③ 事例2と事例3は似ていることが書かれています。どのような  
違いがあるでしょう。（ ）に入る言葉を考えましょう。

- ・事例2は（ ）を学ぶときの言いまちがいの例
- ・事例3は（ ）を学ぶときの言いまちがいの例

問い④ 筆者は、事例2と事例3を「原因と結果」の関係を使って  
説明しています。事例2の「原因と結果」を参考に、事例3  
の「原因と結果」を考えて書きましょう。

- ・事例2 **原因** 自分で覚えた言葉を別の場面で使おうとしてもうまくいかなかった。  
**結果** 「歯でくちびるをふんじやった」と言いまちがえた。
- ・事例3 **原因** （ ）を使った。  
**結果** （ ）と表現した。

保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・教科書の言葉や文から、筆者の考えなどを見つけることができます。問題で示されている文や教科書を何度も読み返すことを伝えてください。